有形固定資産合計	建物	3,255,376,605	67,140,138	0	3,322,516,743	750,380,287	143,804,412		2,572,136,456	
	構築物	99,566,338	0	10,800,340	88,765,998	39,254,036	6,262,584		49,511,962	
	車両・運搬具	3,716,754	0	138,679	3,578,075	1,667,372	551,867		1,910,703	
	工具器具備品	358,099,399	14,406,735	65,229,951	307,276,183	188,655,176	42,150,580		118,621,007	
	土地	3,573,116,000	0	0	3,573,116,000				3,573,116,000	
	計	7,289,875,096	81,546,873	76,168,970	7,295,252,999	979,956,871	192,769,443		6,315,296,128	
無形固定資産	電話加入権	1,776,600	0	0	1,776,600				1,776,600	
	計	1,776,600	0	0	1,776,600				1,776,600	
投資その他の資産	リサイクル預託金	8,210	0	8,210	0				0	
	投資有価証券	600,388,867	0	600,388,867	0				0	
	敷金	6,510,000	300,000	895,000	5,915,000				5,915,000	
	計	606,907,077	300,000	601,292,077	5,915,000				5,915,000	

（注１）　無形固定資産に係る減損損失は、帳簿価格から直接控除して表示している。尚、当期末における無形固定資産に係る減損損失の累計額は1,607,400円である。

（注２）　減損損失累計額（注１の額を含む）は、中期計画等で想定した業務運営を行ったにもかかわらず生じた減損に係るものである。

（注３）　建物は、上石神井事務所及び労働大学校の改修工事により増加したものである。

（注４）　投資有価証券は、有価証券（流動資産）への振替により減少したものである。

（注５）　有形固定資産（償却費損益内）の車両・運搬具及び工具器具備品の減少には独立行政法人発足時に国から譲与された資産の除却を含み、この資産の未償却残高34,418円は損益計算書の臨時損失（固定資産除却損）に計上している。なお同額を経常収益（資産見返物品受贈額戻入）に計上している。

（注６）　有形固定資産（償却費損益内）の構築物及び工具器具備品の減少には運営費交付金により取得した資産の除却を含み、この資産の未償却残高7,912,292円は損益計算書の臨時損失（固定資産除却損）に計上している。なお同額を経常収益（資産見返運営費交付金戻入）に計上している。

２．たな卸資産の明細

（単位：円）

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・製造・振替	その他	払出・振替	その他		
出版物	1,998,979	9,469,972	0	1,932,107	1,469,551	8,067,293	
貯蔵品	680,005	6,046,840	0	6,496,650	0	230,195	
計	2,678,984	15,516,812	0	8,428,757	1,469,551	8,297,488	

３．有価証券の明細

⑴　流動資産として計上された有価証券

（単位：円）

	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額	摘要
	第279回２年国債	199,822,000	200,000,000	199,996,332	0	
満期保有目的債券	政府保証第105回預金保険機構債	101,239,000	100,000,000	100,119,347	0	
	政府保証第172回預金保険機構債	299,730,000	300,000,000	299,924,443	0	
	計	600,791,000	600,000,000	600,040,122	0	
貸借対照表計上額合計				600,040,122		

４．資産除去債務の明細

（単位：円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
石綿障害予防規則等に基づくアスベスト除去義務	0	707,925	0	707,925	基準第91の特定有
計	0	707,925	0	707,925	